

「始良市 心をつなぐ物語」(第1号)活用のススメ



はじめに…

昨年度、モラリティ・インクルーブメント推進事業の「道徳の時間指導法開発委員会」において道徳資料集『始良市 心をつなぐ物語』(第1号)をお配りしました。今年度は、それを活用した実践事例を紹介し、学校における道徳教育や道徳の時間でのさらなる活用をお願いしていくこととしました。小・中学校の道徳の時間の実践4例を掲載しています。先生方の今後の取組みに生かしていただければと思います。

未来につなげたい、わたしが大好きなふるさととの伝統と文化 「大クスとともに」 《小学校第6学年での実践》



主な学習活動◎と発問◎

【めあての設定】

- ◎ 郷土としての始良市に目を向け、課題意識を持つ。
- ◎ 自分たちにとっての「ふるさと」とはどんなものがあるでしょうか。

【場面の焦点化】

- ◎ 資料を読んで、登場人物の心情について共感的にとらえる。

【展開の前段】

- 「ああ、きついなあ」と言っていた大貴はどんな気持ちだったのだろう。
- 台風で被害を受けたとき、みんなはどんな気持ちで大クス様を守らねば考えたのだろう。
- なぜきついのを我慢してまでも大貴は「また精いっぱいいたたいてくる」と言って階段を駆け下りていったのだろう。(中心発問)

【展開の後段】

- ◎ より身近な郷土の自然や文化・伝統行事について話し合い、郷土のよさについて考える。
- 始良市にある身近な自然や文化などとはどんなものがあるでしょう。

【まとめ】

- ◎ 始良市のよさを共有する。
- みんなに始良市のよさを紹介したり、これからしてみたいことを発表したりしよう。

教師のかかわり

※ もっとふるさとについて考えたいという課題意識をもたせるために、始良市にある大楠の写真を掲示し、ふるさとについての子どももっているイメージを想起させる。

※ 話し合いの場面を焦点化しやすくするために、資料は事前に読ませておき、感想を発表させるようにする。

※ 大楠が長年人々に大切にされてきたことを感じ取らせるために、大楠の樹齢が千五百年ということを押さえる。

※ 他者の考えを知ることでの自分の考えを広げたり深めたりするようにさせるために、グループで自分の考えを交流させたあと、全体で交流活動を行う。

※ 大貴や地域の人々の「大クス様」に対する思いを学び、これからの生活にどのように生かしていきたいかを考えさせるために、大事にしたい気持ちや考えをワークシートに記入させる。

※ ふるさとを大切にしていこうという気持ちが高められるようにするために、自分にとっての「ふるさと」とはどのようなものなのか考えさせ、発表させる。

さがしてみよう！始良のじまん

「はっけん！始良のじまん」《小学校第2学年での実践》

あいら市のよさ

加治木まんじゅう
あんこがおいしいよ
まゆみ

さおうだけ
家族でのほ
ってみたいな
けんいち

たいこおどり
にぎやかで楽しいよ
たけし

始良市のよさ

始良市のよさ

**あいら町
かもう町
かじき町**

自分がすんでいるまちがすき
すか
どちらかというとすき
どちらかというとすきじゃない
すきじゃない

始良市のよさって何だろう。

はっけん！始良のじまん

主な学習活動◎と発問◎

◎めあての設定◎

◎ 郷土としての始良市に目を向け、課題意識をもつ。

◎ 「ア」これは何のマークでしようつか。
◎ 始良市のよさとはどんなところにあるのでしょうか。

◎場面の焦点化◎

◎ 資料を読んで、登場人物の心情について共感的にとらえる。

◎ あご肉を食べたことのある人は、そのときの感想を発表してください。

◎ 帖佐人形を間近で見たり触ったりした感想を発表してください。

◎ あご肉を食べているときのゆうすけは、どんなことを考えているのでしょうか。（中心発問）

◎展開前段◎

◎ より身近な郷土の自然や文化・伝統行事等について話し合い、郷土のよさについて考える。

◎ 五年生から「校内くも合戦」の話を聞いて、どんなことを考えましたか。

◎ 郷土のよさを新たに発見したり再確認したりする。

◎ 「始良じまんカード」にある写真を見て、これまでに見たり聞いたりしたことのあるものに印を付けましょう。

◎展開後段◎

◎ 始良市のよさをみんなで共有する。

◎ 自分が見付けた始良市のよさを付箋に書いて、地図に貼りましょう。

◎ みんなに始良市のよさを紹介したり、自分がこれからしてみたいことなどを発表したりしましょう。

◎まとめ◎

◎ 学習したことをまとめる。

◎ 「始良じまんカード」は家に持ち帰って、家の人と一緒に完成させましょう。

◎ 今日の学習の中で出てきた他に、始良市のよさはありませんか。

教師のかかわり

※ 郷土としての始良市に目を向けさせ課題意識をもたせるために、市章や事前に取ったアンケート結果を提示する。

※ 子どもたちがその色使いや肌触りなどを実感させるために、帖佐人形の実物を準備し、子どもたちに触らせ、感想を発表させる。

※ あご肉のおいしさを郷土のよさの一つとして捉えることができるようにするために、帖佐人形や桜島、重富海岸のスライドを見せながら、役割演技をさせる。

※ 子どもたちの共感を高めるために、校区ごとに取り上げる内容を検討し、提示する。

（例）【加治木小学校】→「くも合戦」
「校内くも合戦」を企画・運営した五年生をゲストティーチャーとして招き、インタビュー形式で質問に答えてもらった。

※ 始良市にはいいところがたくさんあることを視覚的に捉えさせるために、「始良じまんカード」に記載してある特産品や場所・施設・伝統行事を紹介し、自分の体験を振り返らせたり、自分が見付けた始良市のよさを付箋に書かせ、拡大した地図上に貼らせたりする。

※ ふるさとに積極的に関わっていかうとする気持ちを高めさせるために、始良市のよさを共有させたり、これからの自分のかかわり方について考えさせたりする。

※ ふるさとに生きることへの自尊感情が高められるようにするために、地域の人や学級写真を提示し、始良市のよさの中には、そこに住む人々も含まれることに気付かせるようにする。



大クスとともに（小）

事前に児童から始良市の有名なもの（大楠以外）の聞き取り

りをしておくと、課題意識が高まりやすいです。

「はっけん！始良のじまん」における終末のように、まとめの段階で始良市の地図を掲示し、付箋に始良市の良さを書かせて掲示し、考えを深めたり広げたりする方法もあります。



はっけん！始良のじまん

展開前段では、自校区の自慢の自然や文化・伝統行事等を取り上げたり、ゲストティーチャーとして、地域の人材を活用したりするのいいと思います。

始良市のよさを発見したり、再確認したりする上で、右のような「始良じまんカード」を活用できたのはよかったです。



守り続けたい美しい風景があります 「わたしたちの山田のかかしづくり」 《小学校第3学年での実践》

行事やまつりにこめられた**ねがい**や**思い**を知ることが大事。

山田の風けいを守る
ヒーローがいない。
ぼくたちのかかしにも
思いをこめよう。

地いきの行事やまつりにさんかするとき、
どんなことが大事だろう。

・楽しい
・おいしい
・おもしろい
・くも合戦
・よく
・わからない
・年よりの人が
・多い

・どうせぼくたちには
かんげいがないや。
・たのしい、すきなも
のをつくればいいや。

・「わたしたち山田のかかしづくり」

おじさん
町の人
思い
ねがい

・ごみをすてないで
・美しい山田の風けい
↓
・こわしたくない

にぎやかなおまつり

主な学習活動◎と発問◎

◎『めあての設定』
地域の行事や祭りを想起し、体験を発表し合う。

◎ 地域の行事にはどんなものがあるか。
地域の行事に参加できたことがある人は教えてください。

◎ 進んで参加できなかったことはありますか。
それは、どんな気持ちがあったからだと思いますか。

◎『場面の焦点化』
資料「わたしたち山田のかかしづくり」を読んで、わたしの心の動きを中心に話し合う。

◎ 今年のかかし作りの話し合いはなぜうまくまとまらなかったのだろう。

◎ 近所のおじさんはどんな思いでかかし作りを始めたのだろう。

◎ 町の人には、どんな思いでかかしを増やしていったのだろう。

◎『展開前段』
資料から自他のかかしに気づき、道徳的価値についての考えを深める。

◎ 話し合いで、なぜ「山田を守るヒーロー」に決まったのだろう。
(中心発問)
○ クラスのみんなにどんな思いがあったから、山田を守るヒーローに決まったのだろう。

◎『展開後段』
地域の行事や祭りについて考えていきたいことについて話し合う。

◎ わたしたちの町で行われる行事や祭りに、どんな気持ちで参加したらいいだろうか。

◎『まとめ』
学習したことに基づき、これからの生き方について個人の考えを深める。

○ 学習したことの中で、これからの自分の生き方について生かしたい事を考えてみましょう。

教師のかかわり

※ 資料を読み、場面を焦点化する。

※ 自分の心の弱さを実感させるために、かかし祭りに込められた意義を考えずにかかしのテーマを提案するクラスの子の心情的な捉えを促す。

※ 地域に対する願いや思いが欠けていることを共感的にとらえさせるために、おじさんや町の人は山田の美しい風景を守りたいと願ってかかし祭りに参加していることをつかませ、子どもたちの心情と比較させる。

※ ふるさとを大切にすることのよさやそのために大切にしたい心構えを考えさせるために、地域の人々の姿に心を動かされ、地域の一人としてかかし作りに参加しようとするクラスのみんなの心情をとらえさせる。

※ これからの自分の生き方について考えを深めさせるために、郷土の祭りや行事に込められている地域に住む人々の願いや思いについて、自分なりの考えをもたせるようにする。

※ 地域の行事などに積極的に関わっていきこうとする意欲をもたせるために、地域で行われている行事を取り上げ、多くの人々が関わって成り立っていることや、自分もその一員であることに気づかせる。

教師のかかわり

POINT

わたしたちの山田のかかしづくり
子どもたちに親しみのある始良市の美しい風景を見せたことで、美しい始良を残したいという気持ちをもたせることができました。ただ、山田のかかしを理解するための、資料をもっと見せておく必要があるかもしれません。

終末では、「みんなだったらどんなかかしを作りたいか」とその理由を尋ね、思いとそれをどう形にするかを考えるような展開もあるかと思います。

みんなでつくろう！ 始良市道徳の時間

平成 27 年度は、みなさんの実践を募集し、『心をつなぐ物語』実践事例集を作成します。

道徳の時間における実践に限らず、様々な場面で活用した事例も大歓迎です。多くの実践をお寄せ下さい。

未来につなげたい、わたしが大好きなふるさとの伝統と文化 「大クスとともに」 《中学校第1学年での実践》

行事
つなげていく
盛り上げる

伝える

守り続ける

頑張ろう
気合い
やる気
スッキリ

大クスの存在
・欠かせない
・国の宝
・守り神
・大クス様

次は支え
てあげる。
元気な姿
どうにか
したい。

地域
の行事や伝統的な行事にどの
ような気持ちで参加すればいいか。

大クスとともに

つかれた
きつい
早くして
ほしい



主な学習活動◎と発問○

- ◎《めあての設定》
- 地域の行事や伝統的な行事にどのような気持ちで参加したらよいだろう。
 - 地域の行事に積極的に参加しているか。
 - 普段、どんな気持ちで参加しているのだろうか。
- ◎《場面の焦点化》
- 資料「大クスとともに」を読み登場人物の気持ち考えよう。
 - 枯れていく大クスを目の前にした人々はどのような気持ちだったのだろうか。
 - 大クスの保護活動に取り組む人々は、どのような願いを持っていただろう。
- ◎《展開前段》
- 「じいちゃん」の話を聞いた大貴の気持ちを考えよう。
 - 神社に帰り着いたときの大貴はどんな気持ちだったのだろう。
 - じいちゃんの話聞いたとき、大貴はどんなことを考えたのだろう。
- ◎《展開後段》
- 地域行事に参加するときに、どのような気持ちを持てばよいと考えよう。
 - 行事には、地域の人々のどのような思いが込められているのだろう。
- 私たちは、どのような気持ちで行事に取り組むとよいのだろう。
- ◎《まとめ》
- 学習したことを基に、地域に住む人間として、どのような生き方をしたいか、考えを深める。
 - これからの生活の中で、自分たちはどのように地域とかわかっていくことができるだろうか。

教師のかかわり

- ※ 自分なりの課題を意識させるために、先輩が演じている「太鼓踊り」の動画を提示し、自分たちが取り組むことを知らせたり、地域行事にどのくらい参加しているかのアンケート結果を提示したりする。
- ※ 大クスの大きさや歴史を感じさせるために、大クスの画像を提示し、昔から地域を見守る存在であったことや、地域の人々にとって身近な存在であったことに注目させる。
- ※ 大クスへの人々の願いや思いに気付かせるために、大クスを守るために多くの人が様々な努力を続けたことに注目させ、その背景にある気持ちについて考えさせる。
- ※ 大貴の気持ちを共感的にとらえさせるために、帰ってきたばかりの大貴の様子を想起させたり、普段の自分と重ね併せて考えさせたりする。
- ※ 地域の伝統行事には、これまでに多くの人が関わり、大切に受け継がれてきたことをとらえさせるために、再び踊りに向かう大貴にどのような気持ちの変化があったのか、変化の背景にある大貴の気付きや意義について考えさせたり、指導にきてくださる地域の先輩方の自分たちへの思いを感じ取らせたりする。
- ※ 地域の伝統行事などに積極的に取り組もうという意識を高めさせるために、自分たちには、次の世代へ引き継ぐ責任があると言ったことを自覚させるようにする。

大クスとともに（中）

小学校高学年資料としての「大クスとともに」を、中学生で活用できないか取り組んでみました。

中学生になると、地域行事に参加する意識が低くなる傾向があります。本校で行われる「太鼓踊り」と関連づけて生徒と一緒に考えてみました。



「心をつなぐ物語」中学校版作成中！

現在、「心をつなぐ物語」の中学校版を作成しており、来年度末に配布予定です。お楽しみに!!

道徳の時間の充実をめざしてWeb版を計画中です！

MⅠ推進事業で作成した資料等を、始良市教育委員会のHPでダウンロードできるよう計画中です。積極的な活用をお願いいたします。